

令和5年 畑作・野菜病害虫発生情報 第18号
作物名：大豆（9月上旬）

津軽地域でカメムシ類の寄生が目立っています。

1. ベと病（発生量 少ない）

津軽地域、県南地域ともに発生地点率、発病葉率は平年より低かった。

べと病の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）				発生地点率（%）	発病葉率（%）
				甚	多	中	少		
9月上旬	津軽	本年	12	0	0	0	33.3	33.3	0.9
		前年	12	0	0	0	16.7	16.7	1.7
		平年	15	0	6.1	15.2	52.6	74.0	14.0
	県南	本年	6	0	0	0	16.7	16.7	1.3
		前年	6	0	33.3	16.7	50.0	100	37.1
		平年	6	1.6	3.7	14.8	58.0	78.1	15.2

注) 発生程度：甚 発病葉率76%以上、多 同51~75%、中 同26~50%、少 同25%以下

2. アブラムシ類（発生量 少ない）

津軽地域、県南地域ともにアブラムシ類の寄生は確認されなかった。

アブラムシ類の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）				発生地点率（%）	1複葉当たり寄生虫数（頭）
				甚	多	中	少		
9月上旬	津軽	本年	12	0	0	0	0	0	0
		前年	12	0	0	0	33.3	33.3	0.16
		平年	15	0	0.6	3.3	13.9	17.7	0.28
	県南	本年	6	0	0	0	0	0	0
		前年	6	0	0	33.3	0	33.3	2.47
		平年	6	0	2.2	9.4	4.1	15.7	1.30

注) 発生程度：甚 1複葉当たり虫数51頭以上、多 同11~50、中 同1~10、少 同1未満

3. 吸実性カメムシ類（発生量：多い）

津軽地域では発生地点率が平年より高く、25株当たりの寄生数も平年より多かった。

県南地域では発生地点率が平年より高く、25株当たりの寄生数は平年並であった。

吸実性カメムシ類の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）				発生地点率（%）	25株当たり寄生数（枚）
				甚	多	中	少		
9月上旬	津軽	本年	12	0	0	0	66.7	66.7	0.56
		前年	12	0	0	0	0	0	0
		平年	15	0	0	0.9	8.2	9.0	0.29
	県南	本年	6	0	0	0	33.3	33.3	0.17
		前年	6	0	0	0	0	0	0
		平年	6	0	0	0	11.7	11.7	0.18

注) 発生程度：甚 25株当たり虫数51頭以上、多 同26~50頭、中 同6~25頭、少 同1~5頭

4. ウコンノメイガ（発生量 平年並）

1株当たりの葉巻数は、津軽地域で平年並、県南地域で平年より多かった。

ウコンノメイガ幼虫による葉巻症状の発生状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）				発生地点率（%）	株当たり葉巻数（枚）
				甚	多	中	少		
9月上旬	津軽	本年	12	0	0	8.3	41.7	50.0	0.23
		前年	12	0	0	0	50.0	50.0	0.12
		平年	15	0	0.6	5.8	47.9	54.3	0.27
	県南	本年	6	0	0	16.7	83.3	100	0.40
		前年	6	0	0	16.7	83.3	100	0.68
		平年	6	0	0	6.9	52.3	59.2	0.24

注) 平年値：過去9か年の平均値。

発生程度：甚 株当たり葉巻数11枚以上、多 同6～10枚、中 同1～5枚、少 同1未満

5. その他のチョウ目幼虫（発生量 平年並）

地点当たりの幼虫捕獲数は津軽地域、県南地域ともに多かった。

被害葉率は津軽地域で平年並、県南地域で平年よりやや低かった。

チョウ目幼虫による食害状況

調査時期	地域	年次	調査地点数	発生程度別地点率（%）				発生地点率（%）	地点当たりの幼虫捕獲数（頭/20株）	被害葉率（%）
				甚	多	中	少			
9月上旬	津軽	本年	12	8.3	8.3	25.0	58.3	100	0.9	29.9
		前年	12	0	0	8.3	91.7	100	0.3	19.7
		平年	15	8.6	8.4	21.2	61.8	100	0.5	28.8
	県南	本年	6	0	0	16.7	83.3	100	1.7	17.1
		前年	6	0	16.7	33.3	50.0	100	0	27.7
		平年	6	1.6	6.9	27.5	60.0	95.9	0.7	19.8

注) 発生程度：甚 被害葉率76%以上、多 同51～75%、中 同26～50%、少 同25%以下

幼虫捕獲数は、100株相当による”ツメクサガ、オオタバコガ、ウリバ類、ヨトウガ等”の捕獲総数の平均値。

叩き落としによる捕獲幼虫の内訳

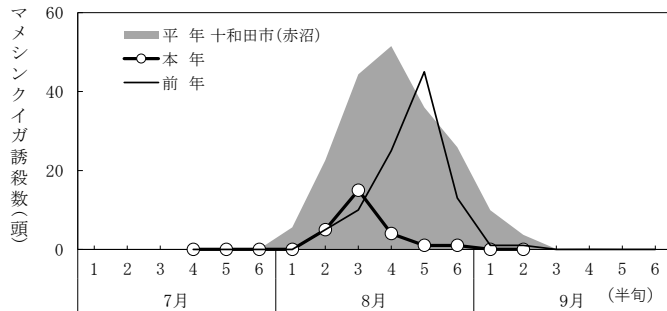
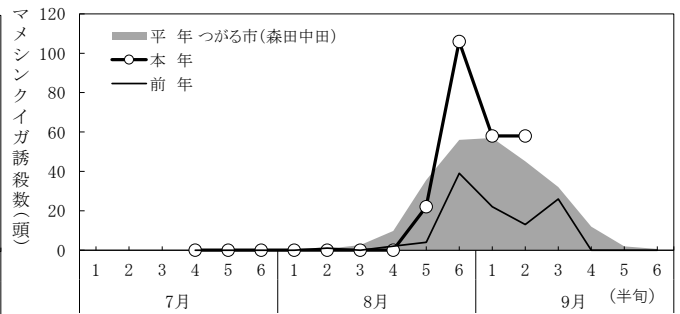
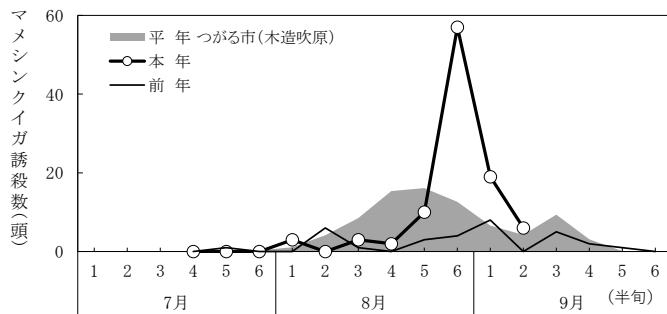
地域	調査地点数	総捕獲数（頭）	幼虫種別捕獲数（頭）					
			ウコンノメイガ	ツメクサガ、 オオタバコガ	ウリバ類	ヨトウガ	ハスモンヨトウ	その他
津軽	12	11	0	2	9	0	0	0
県南	6	10	0	5	4	0	0	1
県計	18	21	0	7	13	0	0	1

6. マメシクイガ

つがる市木造吹原及びつがる市森田中田では、8月6半旬誘に誘殺盛期が認められた。
 十和田市赤沼では8月3半旬に誘殺盛期が認められた。

性フェロモントラップにおけるマメシクイガの誘殺推移

設置場所	月	7月						8月						9月							
		半旬	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
つがる市 (木造吹原)	2023					0	0	0	3	0	3	2	10	57	19	6					
	2022					0	1	0	0	6	1	0	3	4	8	0	5	2	1	0	
	平年					0	0	0	1	4	9	15	16	13	7	4	9	3	0	0	
つがる市 (森田中田)	2023					0	0	0	0	0	0	0	22	106	58	58					
	2022					0	0	0	0	1	0	2	4	39	22	13	26	0	0	0	
	平年					0	0	0	0	1	3	10	36	56	57	45	32	12	2	1	
十和田市 (赤沼)	2023					0	0	0	0	5	15	4	1	1	0	0					
	2022					0	0	0	0	5	10	25	45	13	1	1	0	0	0	0	
	平年					0	0	0	6	23	44	52	36	26	10	4	0	0	0	0	
十和田市 (赤沼)	2023					0	0	0	0	5	15	4	1	1	0	0					
	2022					0	0	0	0	5	10	25	45	13	1	1	0	0	0	0	
	平年					0	0	0	6	23	44	52	36	26	10	4	0	0	0	0	



注) マメシクイガ図表の平年値は、木造吹原は過去8か年の平均値。

《当情報に関する問い合わせ先》

青森県病害虫防除所 TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900
 〒030-0113 青森市第二間屋町4-11-6 担当: 技師 佐藤香緒里